



はじめに

ここでは、次の項目について説明します。

- 「概要」 (P.-vii)
- 「対象読者」 (P.-vii)
- 「マニュアルの構成」 (P.-viii)
- 「関連資料」 (P.-viii)
- 「マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート」 (P.-viii)
- 「シスコ製品のセキュリティ」 (P.-ix)
- 「表記法」 (P.-xi)

概要

このマニュアルでは、Cisco Hosted Unified Communications Services (Hosted UCS) Release 7.1(a) を実装する方法について説明します。Hosted UCS 7.1(a) プラットフォームを構成しているハードウェア コンポーネントとソフトウェア コンポーネントの概要、およびこれらのコンポーネントの組み合わせ方について説明します。また、各コンポーネントを構成するために必要な手順の概要についても説明します。

このマニュアルでは、概要設計、詳細設計、およびダイヤル プランが完成していることを前提としています。

対象読者

このマニュアルは、Cisco Hosted UCS 7.1(a) の実装に関心のある Cisco Advanced Services (AS; アドバンスド サービス)、システム インテグレータ、シスコ パートナー、シスコのお客様を対象としています。

このマニュアルは、特定のお客様の実装に関する High-Level Design (HLD; 概要設計) と Low-Level Design (LLD; 詳細設計) が完成した後で、Hosted UCS 7.1(a) プラットフォームの各コンポーネントのマニュアルと一緒に使用することを目的としています。

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

章および付録	説明
第 1 章「Cisco Hosted Unified Communications Services (Hosted UCS) について」	Cisco Hosted Unified Communications Services (Hosted UCS) 7.1(a) の上位レベルのアーキテクチャ図と全体の運用について説明します。
第 2 章「バルク データをロードする前の Hosted Unified Communications Services のコンポーネントの設定」	Hosted UCS ソフトウェア コンポーネントに静的設定を適用するために必要な上位レベルの作業について説明します。
第 3 章「VisionOSS USM での Hosted Unified Communications Services プラットフォームの管理」	Hosted UCS プラットフォームのコンポーネントを管理するために VisionOSS USM から提供されるオプションについて説明します。
第 4 章「Hosted Unified Communications Services コンポーネントの初期設定におけるバルク ローダーの使用」	VisionOSS USM を使用してバルク データをロードすることで、Hosted UCS プラットフォーム コンポーネントの初期設定を行う方法について説明します。
第 5 章「Hosted Unified Communications Services コンポーネントのバックアップおよび再初期化」	Hosted UCS プラットフォームのコンポーネントをクリアし、再び初期化する方法について説明し、以前のバージョンからアップグレードするときの一般的な推奨事項を示します。
付録 A「Hosted Unified Communications Services (Hosted UCS) の Build of Materials (BOM) の例」	Hosted UCS 7.1(a) プラットフォームの標準 Bill of Materials (BOM; 部品表) について説明します。

関連資料

次のドキュメントには、Hosted UCS 7.1(a) プラットフォームに関するその他の情報が記載されています。

- 『*Release Notes for Cisco Hosted Unified Communications Services (Hosted UCS), Release 7.1(a)*』
- 『*Software Support Matrix for Cisco Hosted Unified Communications Services (Hosted UCS), Release 7.1(a)*』
- 『*Solutions Reference Network Design for Cisco Hosted Unified Communications Services (Hosted UCS), Release 7.1(a)*』
- 『*Provisioning Guide for Cisco Hosted Unified Communications Services, Release 7.1(a)*』

マニュアルの入手方法およびテクニカル サポート

シスコ製品のマニュアルおよびその他の資料は、Cisco.com から入手できます。ここでは、シスコが提供する製品マニュアルの入手方法について説明します。

Cisco.com

次の URL からシスコ製品の最新資料を入手することができます。

<http://www.cisco.com/en/US/support/index.html>

シスコの Web サイトへは、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com>

シスコの Web サイトの各国語版へは、次の URL からアクセスできます。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

Product Documentation DVD

Product Documentation DVD は、ポータブル メディアに収録された製品の技術マニュアルのライブラリです。この DVD を使用して、シスコのハードウェア製品とソフトウェア製品のインストール、設定、およびコマンドに関するマニュアルを参照できます。また、次の URL のシスコ Web サイトに掲載されている HTML ドキュメントと一部の PDF ファイルにアクセスすることもできます。

<http://www.cisco.com/univercd/home/home.htm>

Product Documentation DVD は定期的に作成され、発行されます。DVD は、単独または購読契約でご購入いただけます。Cisco.com 登録ユーザの場合、次の URL にある Cisco Marketplace の Product Documentation Store から Product Documentation DVD（製品番号 DOC-DOCDVD= または DOC-DOCDVD=SUB）をご注文いただけます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/docstore>

マニュアルの注文

Cisco Marketplace にアクセスするには、Cisco.com 登録ユーザである必要があります。登録ユーザは、次の URL の Product Documentation Store からシスコ製品のマニュアルをご注文いただけます。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/docstore>

ユーザ ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL で登録手続きを行うことができます。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>

シスコ製品のセキュリティ

シスコでは、次の URL でオンラインの無料 Security Vulnerability Policy ポータルを開発しています。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html

このサイトには、次の作業を実行する方法が記載されています。

- シスコ製品のセキュリティの脆弱性を報告する。
- シスコ製品が関係するセキュリティ上の問題についてサポートを受ける。
- シスコからセキュリティ情報を受け取るために登録する。

シスコ製品のセキュリティ アドバイザリ、セキュリティに関する通知、およびセキュリティに関する対応の最新のリストは、次の URL に記載されています。

<http://www.cisco.com/go/psirt>

セキュリティ アドバイザリ、セキュリティに関する通知、およびセキュリティに関する対応が更新されたときにすぐに確認できるようにするには、Product Security Incident Response Team Really Simple Syndication (PSIRT RSS) フィードを購読します。PSIRT RSS フィードを購読する方法については、次の URL を参照してください。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_psirt_rss_feed.html

シスコ製品のセキュリティ上の問題に関する報告

シスコは、安全な製品を提供することに真剣に取り組んでいます。製品発売前に社内で製品をテストし、すべての脆弱性をすばやく修正するように努めています。シスコの製品に脆弱性があることを発見された場合は、PSIRT にご連絡ください。

- 緊急時のみ：security-alert@cisco.com

緊急時とは、システムが能動的攻撃を受けている状況、重大で緊急のセキュリティの脆弱性を報告する必要がある状況を指します。これ以外の状況は緊急ではないと考えられます。

- 緊急時以外：psirt@cisco.com

緊急時には、電話で PSIRT に連絡することもできます。

- 1 877 228-7302
- 1 408 525-6532



ヒント Pretty Good Privacy (PGP) または互換製品（たとえば、GnuPG）を使用して、お客様からシスコに送信する機密情報を暗号化することを推奨します。PSIRT は、PGP バージョン 2.x ~ 9.x を使用して暗号化された情報に対応できます。

失効した暗号キーや有効期限が切れた暗号キーを使用しないでください。PSIRT との連絡に使用する適切な公開キーは、次の URL にある Security Vulnerability Policy ページの「Contact Summary」セクションでリンクが設定されている公開キーです。

http://www.cisco.com/en/US/products/products_security_vulnerability_policy.html

このページ上のリンクには、正しい PGP キー ID が使用されています。

PGP をお持ちでない場合、または使用しない場合は、機密情報を送信する前にデータを暗号化する他の方法について PSIRT にお問い合わせください。

表記法

このマニュアルでは、次の表記法を使用して説明および情報を表示しています。

表記法	説明
太字	コマンドおよびキーワード。
イタリック体	ユーザが値を指定する変数。
[]	角カッコ内の要素は、省略可能です。
{x y z}	必ずいずれか 1 つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。この中から 1 つ選択する必要があります。
screen フォント	画面に表示される情報の例を表します。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報を表します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (<>) で囲んで示しています。
[]	システム プロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。

